



令和7年度 第18号 令和8年1月23日(金)

3学期始業式で話しました 『午年にふさわしい、跳ね上がる一年にしましょう』

気持ちも新たな3学期始業式で児童へ話した内容をお伝えしたいと思います。

おはようございます。そして、あけましておめでとうございます。

年が明けて、令和8年となり、今日から令和7年度3学期が始業しました。

年度の途中ではありますが、暦年が新たになった今、気持ちも一新して「やる気」や「元気」に満ちている人も多いことと思います。今抱いている「やる気」や「元気」を大切にして、今年を充実した1年間にできるよう、励んでほしいと思っております。

ところで、皆さんは干支とは何か知っていますか。干支とは、大昔、中国から伝えられた年の表し方で、12種類の動物(想像上の生き物もありますが)を年ごとに当てはめたものです。

子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥の12種類です。

今年の干支を知っていますか。今年は、^{うま}午年です。なんとなく、群馬県民にとっては、よいことが起きそうな一年ですね。

今でこそ、馬は牧場など特別な場所で見かけませんが、古くは人にとって馬は身近でした。特に自動車が普及する前は、移動する手段や物を運ぶ担い手として必要不可欠な動物でした。人は馬に生活を支えてもらっていたことから、馬を愛でてとても大切にしていました。

さて、皆さんは馬にどんな印象を持っていますか。馬は、山野を素早く走り抜く力強さや人を乗せたりたくさんの荷物を運んだりする逞しさなどから、目標に向かってまっしぐらに進む・勝利を目指すといったよい意味で例えられることが多い縁起のよい動物です。

令和8年・2026年は、午年にちなんで、皆さんそれぞれが自らを最大限に成長できるようまっしぐらに努力し跳ね上がるように頑張れる一年であってほしいと願っています。

事にあたり、目標に向かって最後まで諦めず一生懸命に取り組める三郷小児童であるよう、今年も頑張りましょう。



私の思いや願いが先行しすぎた感もやや否めず、児童たちにとっては堅苦しく押しつけがましいように思えた部分があったかもしれません。また、低学年の児童には分かりづらい言葉や少し難しく感じる言い回しがあったであろうことも重々承知しております。しかし、年頭にあって全児童の顔を見ながら期待を込めて話したところ、(各自がどのように受け止めたかは計りかねますが…)全ての児童が真顔でしっかりと聞いていました。全校児童を前にして話す機会が貴重な昨今、直接に会って伝える大切さをひしひしと感じるとともに、「さすが、三郷小の子どもたち」との思いをあらためて実感させてくれた始業式でした。

気持ちを整えて、『書き初め』に取り組みました

3学期に入ってから、日本の伝統文化の一つである「書き初め」を行いました。1・2年生は硬筆で題目に基づいた文章を書き、3～6年生は体育館で条幅用紙を用いて毛筆で行いました。

1・2年生の題目と3～6年生の題字は次のとおりです。

〈硬筆〉1年生：お正月 2年生：たこあげ

〈毛筆〉3年生：友だち 4年生：明るい心 5年生：新しい風 6年生：将来の夢

各々が気持ちを整えて、一文字一文字をしっかりと書いていました。3～6年生が書き初めを行った体育館は床張りですので早朝はかなり冷え込みましたが、今年はエアコンが設置されましたので、フロア全体が温かい中で行うことができました。また、昨年までのジェットストーブを使用していた時とは異なり、エアコン使用によって雑音のない静かな環境で集中して筆を走らせることもできました。

一番上手に書けたものを丁寧に装丁し、自分の教室の廊下に展示しました。廊下を回りながら鑑賞したところ、それぞれに趣があり、味のある作品に仕上がっている『力作』と感じています。



大型絵本で物語に入り込みました

1月15日の朝に、1年生を対象に大型絵本を用いた読み聞かせが行われました。普段は各教室で読み聞かせボランティアの方に絵本を読んでもらうのですが、大型絵本による読み聞かせでしたので、1年生全員



が体育館に集まって一緒に読み聞かせをしてもらいました。2冊読んでもらったのですが、2冊目はボランティアの方が内容に応じて楽器を演奏してくれるBGM付きの読み聞かせでした。大きな絵本による効果音付きの読み聞かせはより臨場感と迫力(?)があり、多くの児童が物語に入り込んでいる様子がうかがえました。動画による伝達が発達して視覚中心に偏りがちな情報に慣れ親しんでいる子どもたちにとって、静止画や音声・文字言語、BGM的な音響などハイブリッドな伝え方によって想像力・創造力をかき立てられる環境も大切であることを感じました。特に、知的な感受性の萌芽期である1年生の時期に機会をもてることは貴重と思いました。

読み聞かせボランティアの皆様、ありがとうございました。

朝の送り時における三郷公民館駐車場の利用に関わって、次のことを公民館から連絡を受けましたので、お伝えします。

『公民館駐車場内での走行については、安全を最優先して、徐行をお願いします。』とのことでした。

同時に複数台の乗り降りがされることや三中生が公民館駐車場を自転車で走行することもあります。多くの方は徐行していただいているとは思いますが、朝は何かと忙しいとは存じますが、安全第一でのご利用をお願いします。